

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部子育て支援課		■担当係	保育係
■評価事業名称	障がい児保育事業費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	400700 - 035	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	01 子育て環境の充実		
	■施策	05 保護や支援を要する児童へのきめ細かな取り組みの推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市子ども・子育て支援事業計画			
■事業の目的と概要	保育所等において障がい児を積極的に受け入れ保育することにより児童福祉の増進を図る。私立保育園及び認定こども園が障がい児を保育するため、保育士を配置した場合の人員費を補助			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	障がい児保育事業費補助金	私立保育園	障害児保育該当児童数(加配保育士数)E黒沢尻保育園 2(1)E川岸保育園 6(4)E立花保育園 1(1)Eにみ保育園 2(2)E相去保育園 1(1)・わがの里保育園 9(4)Eおにやなぎ保育園 1(1)・ときわだい保育園6(4)・いわさき認定こども園 8(4)・ふたば認定こども園9(6)	障害児保育加配保育士数:28人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	26,336	33,545	40,226	48,985	
人件費	992	849	819	300	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	27,328	34,394	41,045	49,285	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	年間延保育児童数(人月)	276人	348人	444人	528人	児童数*入所月数
04	障害児一人一月当たりコスト	99千円	98.8千円	92.4千円	93.3千円	

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
<p><input checked="" type="radio"/> A. 順調</p> <p><input type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>障がい児を受け入れているすべての保育園・認定こども園に対し、障がい児に対応する保育士の人件費の一部を補助することができた。</p>	
1. 直接的な受益者の範囲	2. 事業廃止の影響	3. 国・県・民間との競合関係の有無
<p><input type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input checked="" type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
4. 事業へのニーズの変化	5. 施策の改善需要度(市民意識調査)	6. 施策の優先度(市民意識調査)
<p><input type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>
7. 他市町村に比較しての優位性	8. 実施主体の代替性	9. 経済性・効率性の向上
<p><input type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input checked="" type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)		■今後の方向性
<p>保育ニーズが多様化する中、地域にあったサービスを提供する事業として必要不可欠であり、今後も継続した補助が必要である。</p>		<p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>